

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和6年2月28日

事業所名: 多機能型事業所 コーラル

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制 整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	3	3	2	施設基準は満たしているが、利用者の重症度・活動量により、狭いと感じることもある。	16				・横になって寛げるスペースや椅子を用意してもらっています。	整理整頓、環境整備に努め、スペースの確保に努める。
	2 職員の適切な配置	1	5	2	基準の配置数は満たしているが、利用者の状況により不足と感じることもある。	13	1		2		利用者の重症度・活動量により不足と感じることもあるため、職員配置や利用者希望調整で対応していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	4	3	1		16					安全点検を継続し、改善に努めると共に、安全な環境を整備する。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	7	1			16					
業務 改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	2	6								職員の意見を積極的に取り入れ、業務改善を図る。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		6	2	外部評価は受けていない。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	4	4		研修案内を職員に周知し、虐待防止研修や療育支援員資質向上研修等に参加している。						研修に積極的に参加できるように支援する。
適切 な	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6	2			15			1		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
な 支 援 の 提 供	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	7	1		15			1		
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	6	2		/	/	/	/		
適 切 な 支 援 の 提 供 ( 続 き )	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	7	1		15			1		
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	5	3	保育士が中心となり立案し、全員で共有している。	/	/	/	/		
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	7	1		16				・色々な活動を取入れて下さっていて、本人も毎回興味津々で活動できていると思います。 ・家では経験出来ないような楽しい活動内容です。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	5	2	1		/	/	/		勤務シフトを工夫し改善に努める。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	7	1		毎朝のミーティングで確認している。	/	/	/		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	1	6	1	業務終了時間が違うので、その都度意見交換して情報共有している。ミーティング記録や申し送りノートで情報共有に努めている。	/	/	/		
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	7	1		サービス提供記録やケア記録で情報共有し支援に活かしている。	/	/	/		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6	2							
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	4	4	必要時は連絡を入れ、情報共有と支援の統一を図っている。						必要時は積極的に参加する。
	2	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	5	3							関係機関との連携強化を図る。
関係機関との連携（続き）	3	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	5	3							関係機関との連携強化を図る。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	5	3							必要時には積極的に行う。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	5	3							必要時には積極的に行う。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	4	4	研修情報を周知し、参加を促している。療育支援者資質向上研修会を受講している。						関係機関との連携を強め、研修情報収集をし、積極的に参加する。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	1	3	4	散歩や外出時などに障がいのない子どもと交流している。 コロナがら類になったとはいえ交流の機会を持つことに躊躇している。	5	2	1	8	・特に強く求めているが・・・ 感染症状況を確認しながら、可能な時は実施できるよう努める。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえ	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	8		3	5							感染症状況を確認しながら、可能な時は実施できるよう努める。
保護者への説明責任・連携支援	1	5	3		契約時に実施	15	1				
	2	5	3		契約時に実施	15	1				
	3	2	6		送迎時やモニタリング、相談時に行っている。	12	1		3		保護者の状況に応じて声かけや支援ができるよう努める。
保護者への説明責任・連携	4	7	1			15	1			・記録で子どもの1日の様子がよく分かってありがたいです。	送迎時やサービス提供記録等で子どもさんの状況を伝え、共通理解に努める。
	5	7	1			14	1	1		・送り迎えの際、毎日の様子をお話して下さっています。 ・電話やメールなどでやりとりを行っていますが、面談という形は取れていなかったため改めてそういう機会があればいいなと思いました。	適宜、面談の機会を設け、保護者の悩みや不安を聞き取り、支援していく。
	6	5	2	1	保護者参加型イベントを実施している。	9	2	2	3	・体調不良で参加できなかったため、次回は参加したいです。	今後定期的実施していく。
	7	8				10	2		4		保護者からのご意見に個人対応すると共に、全体にも周知する。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえ	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
携 支 援 （ 続 き）	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	7	1		15			1	・送迎の時や電話、メールなどで情報共有ができています。		
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	8		SNS、月間予定表、法人機関紙などで情報発信している。	15			1	・Instagramも拝見しています。楽しみにしています。 ・通所日の活動内容を詳しく記録していただき、どんなことをしたのかなと家族みんな楽しみにしています。		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	8		契約時に保護者に説明し同意を取っている。また、都度説明と同意を確認している。	16						
非 常 時 等 の 対 応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	5	3	職員全員で確認、周知する。	13	2		1	・文書で配布していただけるとありがたいです。	提示していることを伝え、目を通してもらえるよう声かけする。また、契約時に説明すると共に、簡潔にまとめたものを配布する。	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	5	3	定期的実施できるよう計画を立てる。	11			5		災害訓練のお知らせ、報告を行う。	
非 常 時 等 の 対 応 （ 続 き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	8		研修会、虐待防止セルフチェックなどを行い、意識向上に努めている。							
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・理解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	5	3								
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	6	1	1	保護者の申請のみになっている。						医師の指示書をからなずとる。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	7	1								利用者の安全、支援方法の改善のために、ヒヤリハット事例を積極的に記載し、共有する。